

平成 29 年度 2 月号 あゆみ

〒651-2273 神戸市西区糞台 3-32-7
 社会福祉法人 愛児会
 幼保連携型認定こども園
 あゆみ 幼児園
 TEL (078)991-3100/(078)996-1700
 FAX (078)992-6000
 URL <http://www2.ayumi.or.jp/~ayumi/>

運営理念 地域と共にあゆむ『幼児の園』
 保育理念 子どもの今と未来をつなぐ
 保育方針 [受容と尊重] [自己の発揮]
 [思いやり] [支え合い、感謝する]

2月の行事予定

日	曜	教育活動、行事
1	木	発育測定(7日まで) ちゃいるどすてっぷ教室(4、5歳児)
2	金	節分のつどい
3	土	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	園内農家体験(5歳児)
9	金	
10	土	
12	月	休園(建国記念の日)
13	火	
14	水	あゆみっ子ハーモニー 9:00~12:00 (祖父母、地域の方対象)
15	木	
16	金	
17	土	あゆみっ子ハーモニー 9:00~12:00 (保護者(父・母)対象)
19	月	合同礼拝 あゆみクラブとの交流(5歳児)
20	火	幼児体育遊び
21	水	ちゃいるどすてっぷ教室(4、5歳児) 園内農家体験(5歳児)
22	木	幼児遠足の日
23	金	2月生まれの誕生会
24	土	
26	月	合同礼拝 避難・消火訓練(火災)
27	火	幼児体育遊び 福祉センター主催による ひまわり組卒園お祝い会
28	水	ひまわり遠足<西神中央公園>

【2月の讚美歌】

♪ ちから

- かみさま ください げんきな ちからを
みんなといっしょに あそぶちからを
- かみさま ください たすける ちからを
みんなといっしょに たすけるちからを
- かみさま ください しんじる ちからを
みんなといっしょに いきるちからを



【2月の歌】

♪ たきび

- かきねの かきねの まがりかど
たきびだ たきびだ おちばたき
あたらうか あたらうよ
きたかぜ ピープー ふいている
- さざんか さざんか さいたまち
たきびだ たきびだ おちばたき
あたらうか あたらうよ
しもやけ おててが もうかゆい
- こがらし こがらし さむいみち
たきびだ たきびだ おちばたき
あたらうか あたらうよ
そうだん しながら あるいてる

～世界の国の状況や人々の暮らしについて学び、

支え合う大切さや、恵みに感謝するひとときを持ちました～

1月29日(月)、神戸 YMCA 国際奉仕センターより、松田リーダーが来園下さいました。

「子ども達によりわかりやすく伝わるように」との思いでセンター内で工夫を重ねながら作成された紙芝居を用いてのお話でした。“みんなと違うカラフルな色のしっぽを持った猫のポーポキ”が主人公の話は、見た目や習慣、思い等、みんなそれぞれ違っていても、それを認め合っていく過程が描かれており、子ども達は頷いたり気付きを声に出しながら、真剣な表情で見入っていました。23年前の1月、私たち神戸の悲しい体験として阪神・淡路大震災のこともふれ、泣きたい時、助けてほしい時があることを子ども達と共感し合い、また、毎年クリスマス献金として保護者の皆様にもご協力いただいている“YMCA国際協力募金”が、困ったり、辛い思いをしている人達のためにどのように役立てられているかについてもお話して下さいました。

このような紙芝居や話を通して、子どもなりにいろいろなことを感じると共に、ひまわり組が準備してお渡ししたカードに込めた“世界中のみんなが支え合い、笑顔で過ごせますように”との思いを一層強くしたのではないかと思います。

松田リーダーの来園は2年ぶりとなりますが、「あゆみの子ども達はいつも本当によく話を聞いてくれて、目の輝きが違います。大切なことが根付いているからです。」という嬉しい言葉をいただき、変わらない温かい眼差しを向けて下さっていることに感謝の思いです。

自分が受けとめられ、認められてこそ、“人(違い)を認める”“思いやる”ことができます。園の保育方針を改めて胸に留める機会ともなり、支え合いの中で私達の日々があることに喜びと感謝を持って、これからもできることを少しずつ行いながら、子ども達と共に一日一日を大切に歩いていきます。

★いただいたパンフレットを持ち帰っています。ぜひご家族でご覧になり話題にさせていただき、いろいろな思いを共有したり、出来ることを考えるひとときをもっていただければと思います。

